



(第9期) 第15回まつもと子ども未来委員会の報告

3月3日(日)に勤労者福祉センターでまつもと子ども未来委員会を行いました。
この日は、委員27人と大学生サポーター1人が参加しました。

1 「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウムの報告

参加者の柏原さん、鈴木さん、小谷さんと、自主参加した田中委員長から、シンポジウムの様子や感想等を報告してもらいました。

- ・参加している大人がやさしくて、未来委員会の活動を発表しやすかった。
- ・他市の子ども会議の活動を知れてよかった。
(活動内容を見直している市が多かった、交通費や昼食代を支給している市があった)
- ・他市の子ども会議のメンバーと連絡先を交換したので、全体で交流会を行いたい。

2 第9期委員会の振り返り(次期委員会について)

委員会を通して、①学んだこと・成長したこと、②がんばったこと、③反省点、
④次期委員会について、話し合いました。



①学んだこと・成長したこと

- ・人前で話すことに慣れた
- ・課題解決のために現状を踏まえながら考えることができた
- ・1つ1つの意見を聴くことの大切さを学んだ
- ・松本市の良さを知ることができた

②がんばったこと

- ・自分の意見を言うこと
- ・自分が伝えたいことを分かりやすく丁寧に説明すること
- ・発表の時に大きな声で話すこと
- ・人の意見を聴くこと
- ・資料づくり

③反省点

- ・話し合いを深めることができなかった
- ・現状をもっと調べるべきだった
- ・計画的に進めることができなかった
- ・発表の時に声が小さくなってしまった
- ・ゴミ拾い(実践活動)ができなかった
- ・あまり自分の意見が言えなかった

④次期委員会について

- ・小学生には委員会の時間が長いので、2時間で良いのではないか
- ・意見を言う人がいつも決まっている、話しやすい雰囲気を作ることが大切、中高生がファシリテーターとなって意見を引き出す、ディスカッションの練習を行う
- ・委員会の最後の10分に全体で情報共有を行う

3 修了証授与

松本市こども育成課長から第9期まつもと子ども未来委員会修了証が授与されました。



第9期委員会の活動は、今回で終了となります。